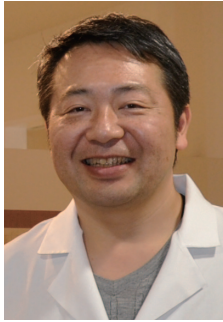


① 屈折矯正手術について

屈折矯正手術と聞いてピンと来る方はそう多くはないと思います。いわゆる近視矯正手術と言われると、分かりやすいかと思えます。

現在、多くの近視矯正手術があり、最もポピュラーな手術がLASIK(レーシック)でしょう。これは角膜の表層で蓋を作り、角



**伊藤 勇**  
保谷伊藤眼科院長  
大学病院で最先端の眼科医療に携わってきた眼科専門医。地域の医院との連携を積極的に図っている。

膜の内部(角膜実質)をレーザーで削り角膜形状を変えて近視を弱くする(正視に近づける)方法です。込む角膜内リングも行う蓋を作る際、ケラトームという鋭利な刃物で削りますが、さらに侵襲を少なくするため、全てをレーザーで行う施設も出てきました。その器械の値段及び維持費が非常に高くなかなか導入出来ないのが現実です。また、その器械を使って、蓋を作らずに中の角膜実質のみをレーザーで切り、小さな穴から切った実質を抜き取るリ

レックススマイルという手術も可能になっています。角膜内にリングを埋め込む角膜内リングも行う施設もありますが、術後の屈折の正確性には疑問が残ります。白内障手術の際にほとんどの患者さんは濁った水晶体を摘出して、その水晶体の代わりとなる眼内レンズを挿入しますが、矯正目的で水晶体の上に眼内レンズを留置する方法(フェイクレンズ)がヨーロッパでは盛んに行われてきました。しかし、眼圧が上昇する、虹彩に穴をあけなくてはならない、白内障になりやすいなどさまざまな理由で日本では特に注目されておりませんでしたが、最近これらの合併症を克服したレ

ズが日本で開発され、認められました。構造的に生理的であり、眼球の特性を充分加味されたレンズです。(次回に続く)



**【保谷伊藤眼科】**  
西東京市北町1-6-1 レッツビルディング 3F  
☎ 042-439-8123 ※無料駐車場完備  
<http://www.itoganka.com/>  
■診療科目 眼科：網膜硝子体疾患手術、緑内障手術、白内障手術、眼科一般診療  
■診療時間 水・土曜午後、日曜、祝日は休診

	月	火	水	木	金	土	日
9:30~12:30	○	○	○	手術	○	○	／
14:00~17:00	検査・診察	手術	／	手術	検査・診察	／	／